



平成20年5月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年4月15日

上場会社名 住江織物株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 3501 URL <http://www.suminoe.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 吉川 一三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室部長 (氏名) 飯田 均 TEL (06)6251-6803

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年5月期第3四半期の連結業績 (平成19年6月1日～平成20年2月29日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年5月期第3四半期	61,050	6.7	1,697	6.5	1,678	△ 5.1	852	△ 70.2
19年5月期第3四半期	57,243	2.3	1,594	7.5	1,768	4.8	2,859	89.7
19年5月期	76,670		2,024		2,002		2,720	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年5月期第3四半期	11	18		—
19年5月期第3四半期	37	29		—
19年5月期	35	48		—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年5月期第3四半期	75,956		28,159		36.7	368	33	
19年5月期第3四半期	78,236		29,892		37.8	385	59	
19年5月期	77,176		29,512		37.8	380	84	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年5月期第3四半期	221		△ 1,359		△ 1,648		4,020	
19年5月期第3四半期	—		—		—		—	
19年5月期	1,232		△ 1,041		△ 1,676		6,746	

2. 平成20年5月期の連結業績予想（平成19年6月1日～平成20年5月31日）【参考】

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	81,800	6.7	2,370	17.1	2,350	17.4	1,300	△ 52.2	17	06

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成20年1月18日に発表いたしました連結業績予想につきまして、予想数値を修正しております。詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
- 本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。
- 四半期連結キャッシュ・フロー計算書につきましては、平成20年5月期第1四半期より開示を行っております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題に起因した金融市場の混乱や急激な円高進行など、市場環境の急速な変化が見受けられ、緩やかながら続いていた景気回復基調に減速傾向が強まっております。当社を取り巻く事業環境としましても、原材料価格高騰による製造コストの上昇や、改正建築基準法による住宅着工件数の減少など、非常に厳しい状況となっております。

(インテリア事業分野)

インテリア事業分野では、原材料値上げと改正建築基準法による住宅着工件数の減少が影響した、非常に厳しい環境にありましたが、マーケット別にきめ細かく対応した販売戦略とブランド力強化を基本方針に、積極的に事業展開を行いました。オフィスやホテル、商業施設向けでは、新柄のタイルカーペットを発表し提案力を強化、またエコマーク認定のリサイクルタイルカーペット「SG-300」などの環境対応型商材も積極的に販売展開した結果、受注が拡大しました。また、トリプルフレッシュ®消臭加工を施した「空気を洗う壁紙®TF-V」も、その高い効果を市場から評価いただき、順調に売上を伸ばしております。一方、一般家庭向けでは、ピースカーペットや、自社製造しているペットボトル再生ポリエステル長繊維「スミトロン®」を使ったラグマットなどを中心に、好調に推移しております。

その結果、売上は前年同期を上回ったものの、利益面では度重なる原材料値上げの影響で前年同期を下回り、売上高は前年同期比6億32百万円増の281億62百万円、営業利益は前年同期比1億87百万円減の7億26百万円となりました。

(自動車・車両内装事業分野)

自動車関連では、燃料高に加え消費回復の遅れなどにより国内自動車市場が伸び悩むなか、吸音、消臭等の新機能技術を積極展開したカーペット分野が着実に伸長し、また低価格化が進むシート表皮材分野でも、継続的な開発力の強化によりマーケットシェア拡大に至りました。一方、生産活動では、「生産効率の向上」と「品質確保」に注力するとともに、諸経費削減に積極的に努めました。この結果、事業全体では原価アップが続く厳しい事業環境下ではありましたが、前年同期に比べ増収増益となりました。海外市場では、北米市場において減速が見られるものの、米国子会社STA (Suminoe Textile of America Corporation) が成長期を迎え、売上を拡大しております。

車両関連では、JR各社や私鉄を中心に売上が堅調に推移いたしました。また前期に大型設備投資を行ったポリエステルシートクッションが、その優れたリサイクル性や機能性により市場で受け入れられ、好調に推移しております。

その結果、売上高は前年同期比32億49百万円増の287億46百万円、営業利益は前年同期比4億84百万円増の19億35百万円となりました。

(その他の事業分野)

その他の事業分野の売上高は前年同期比74百万円減の41億40百万円、営業利益は前年同期比82百万円減の2億12百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期における当社グループの連結売上高は、前年同期比38億6百万円増の610億50百万円となりました。また、経常利益は前年同期比90百万円減の16億78百万円となり、四半期純利益は前中間期に実施した繰延税金資産計上の影響で、前年同期比20億6百万円減の8億52百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における総資産は、前連結会計年度末に比べ12億19百万円減少し759億56百万円となりました。この主な要因は現金及び預金、投資有価証券の減少等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1億32百万円増加し477億97百万円となりました。この主な要因は、買掛金、借入金等の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ13億52百万円減少し281億59百万円となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、2億21百万円の収入超過、投資活動によるキャッシュ・フローは、13億59百万円の支出超過、財務活動によるキャッシュ・フローは、16億48百万円の支出超過となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、40億20百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

売上高につきましては、海外子会社の業容拡大により増加の見込みではありますが、原材料価格の高騰等による厳しい事業環境下であることを踏まえ、業績予想を下記の通り修正いたしました。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回通期業績予想(A)	81,000	2,500	2,600	1,500	19	72
今回通期業績予想(B)	81,800	2,370	2,350	1,300	17	06
増減額(B-A)	800	△ 130	△ 250	△ 200	—	
増減率(%) (ご参考)	1.0	△ 5.2	△ 9.6	△ 13.3	—	
前期実績(平成19年5月期)	76,670	2,024	2,002	2,720	35	48

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
 - ・たな卸資産のたな卸高は、一部帳簿たな卸によって算出しております。
 - ・法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年5月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年5月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年5月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	4,432	4,020	△ 411	△ 9.3	6,746
2. 受取手形及び売掛金	20,903	22,257	1,354	6.5	20,356
3. 有価証券	1,773	1,272	△ 501	△ 28.3	774
4. たな卸資産	9,719	10,382	662	6.8	8,913
5. 繰延税金資産	629	487	△ 141	△ 22.6	547
6. その他	2,449	2,715	265	10.9	2,312
貸倒引当金	△ 51	△ 46	4	—	△ 42
流動資産合計	39,856	41,088	1,232	3.1	39,608
II 固定資産					
1. 有形固定資産	24,714	24,321	△ 392	△ 1.6	24,686
2. 無形固定資産	171	159	△ 11	△ 6.9	204
3. 投資その他の資産	13,821	10,722	△ 3,099	△ 22.4	12,985
貸倒引当金	△ 327	△ 335	△ 8	—	△ 308
固定資産合計	38,379	34,868	△ 3,511	△ 9.1	37,568
資産合計	78,236	75,956	△ 2,279	△ 2.9	77,176
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	17,901	19,331	1,429	8.0	17,515
2. 短期借入金	9,288	8,593	△ 695	△ 7.5	9,417
3. その他	4,583	3,491	△ 1,091	△ 23.8	5,089
流動負債合計	31,774	31,416	△ 357	△ 1.1	32,022
II 固定負債					
1. 社債	1,800	1,500	△ 300	△ 16.7	1,700
2. 長期借入金	3,516	4,369	853	24.3	3,393
3. 再評価に係る繰延税金負債	5,445	5,445	—	—	5,445
4. 退職給付引当金	3,755	3,710	△ 44	△ 1.2	3,637
5. その他	2,052	1,355	△ 697	△ 34.0	1,466
固定負債合計	16,569	16,380	△ 188	△ 1.1	15,641
負債合計	48,343	47,797	△ 545	△ 1.1	47,664
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	9,554	9,554	—	—	9,554
2. 資本剰余金	2,652	2,652	—	—	2,652
3. 利益剰余金	6,191	6,299	107	1.7	6,052
4. 自己株式	△ 38	△ 317	△ 278	—	△ 42
株主資本合計	18,359	18,188	△ 171	△ 0.9	18,216
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	4,103	2,324	△ 1,779	△ 43.4	3,836
2. 繰延ヘッジ損益	△ 28	△ 56	△ 28	—	2
3. 土地再評価差額金	6,959	7,184	224	3.2	6,960
4. 為替換算調整勘定	167	216	49	29.5	175
評価・換算差額等合計	11,201	9,668	△ 1,533	△ 13.7	10,974
III 少数株主持分	331	303	△ 28	△ 8.6	321
純資産合計	29,892	28,159	△ 1,733	△ 5.8	29,512
負債及び純資産合計	78,236	75,956	△ 2,279	△ 2.9	77,176

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年5月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年5月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年5月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	57,243	61,050	3,806	6.7	76,670
II 売上原価	44,760	48,241	3,480	7.8	60,175
売上総利益	12,482	12,808	326	2.6	16,494
III 販売費及び一般管理費	10,887	11,111	223	2.1	14,469
営業利益	1,594	1,697	102	6.5	2,024
IV 営業外収益	664	516	△ 147	△ 22.2	785
V 営業外費用	490	535	45	9.3	808
経常利益	1,768	1,678	△ 90	△ 5.1	2,002
VI 特別利益	242	5	△ 236	△ 97.5	280
VII 特別損失	25	36	11	45.3	71
税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,985	1,647	△ 338	△ 17.0	2,211
法人税、住民税 及び事業税	663	663	△ 0	△ 0.1	746
法人税等調整額	△ 1,515	131	1,646	—	△ 1,224
少数株主損益	△ 21	0	22	—	△ 31
四半期(当期)純利益	2,859	852	△ 2,006	△ 70.2	2,720

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	(単位：百万円)	
	当四半期 (平成20年5月期第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年5月期)
	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,647	2,211
減価償却費	893	979
退職給付引当金の増減額(減少：△)	73	△ 71
役員退職引当金の増減額(減少：△)	△ 126	5
貸倒引当金の増減額(減少：△)	31	△ 30
受取利息及び受取配当金	△ 127	△ 124
支払利息	198	245
有形固定資産処分損	35	71
投資有価証券売却益	△ 10	△ 299
売上債権の増加額	△ 1,937	△ 765
たな卸資産の増加額	△ 1,504	△ 218
仕入債務の増減額(減少：△)	1,841	△ 288
その他	△ 25	199
小計	988	1,915
利息及び配当金の受取額	120	124
利息の支払額	△ 155	△ 256
法人税等の支払額	△ 731	△ 550
営業活動によるキャッシュ・フロー	221	1,232
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△ 8,896	△ 9,599
有価証券の償還・売却による収入	8,405	9,608
有形固定資産の取得による支出	△ 1,006	△ 1,459
有形固定資産の売却による収入	196	363
投資有価証券の取得による支出	△ 634	△ 3,504
投資有価証券の償還・売却による収入	613	3,699
その他	△ 38	△ 150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,359	△ 1,041
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純減少額	△ 864	△ 551
長期借入れによる収入	1,842	2,600
長期借入金の返済による支出	△ 787	△ 1,185
社債の償還による支出	△ 1,200	△ 2,100
配当金の支払額	△ 357	△ 456
その他	△ 281	18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,648	△ 1,676
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	60	47
V 現金及び現金同等物の減少額	△ 2,725	△ 1,437
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,746	8,184
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	4,020	6,746

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期(平成19年5月期第3四半期)

(単位:百万円)

	インテリア 事業	自動車・車両 内装事業	その他	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	27,530	25,497	4,215	57,243	—	57,243
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	34	13	139	188	(188)	—
計	27,565	25,511	4,354	57,431	(188)	57,243
営業費用	26,651	24,060	4,059	54,770	877	55,648
営業利益	913	1,450	295	2,660	(1,065)	1,594

当四半期(平成20年5月期第3四半期)

(単位:百万円)

	インテリア 事業	自動車・車両 内装事業	その他	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	28,162	28,746	4,140	61,050	—	61,050
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	51	11	116	179	(179)	—
計	28,214	28,758	4,257	61,229	(179)	61,050
営業費用	27,487	26,822	4,044	58,354	997	59,352
営業利益	726	1,935	212	2,874	(1,177)	1,697

(参考)前期(平成19年5月期)

(単位:百万円)

	インテリア 事業	自動車・車両 内装事業	その他	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	37,585	34,082	5,001	76,670	—	76,670
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	81	16	185	283	(283)	—
計	37,667	34,099	5,186	76,953	(283)	76,670
営業費用	36,615	31,836	4,951	73,402	1,242	74,645
営業利益	1,052	2,263	235	3,550	(1,526)	2,024

(注) 1. 事業の区分は、製品の用途および市場の類似性を勘案し区分しております。

2. 各事業の主要な製品

- (1) インテリア事業・・・・・・・・・・カーテン、カーペット、壁装用クロス、家具用裂地等
- (2) 自動車・車両内装事業・・・・・・・・自動車・バス・鉄道車両・航空機等の内装材
- (3) その他・・・・・・・・・・OEM事業、物性・性能検査業、損害保険代理業等

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、前年同四半期1,065百万円、当四半期1,177百万円、前期1,526百万円であり、その主なものは当社の管理部門および研究開発部門にかかる費用等であります。